

各朝鮮学校に対する書面確認事項 ①

	北海道朝鮮初中高級学校	茨城朝鮮初中高級学校	東京朝鮮中高級学校	神奈川朝鮮中高級学校	愛知朝鮮中高級学校	
1. 朝鮮総聯との関係について						
教育内容への影響	「教科書内容の変更には、北朝鮮本国の決裁が必要」との報道は事実か。	事実ではない。ただし、教科書編纂委員会が日本と世界各国の教科書を参考にして独自に編纂している。	事実ではない。教科書編纂委員会が、日本と世界各国の教科書を参考にして独自に編纂している。	事実ではない。	事実ではない。教科書は教科書編纂委員会が文部科学省が定めた学習指導要領、世界各国の教育内容及び教科書を参考に編纂している。	そのような事実はない。
	朝鮮学校では、教育内容について朝鮮総聯の指導を受けることはあるか。	ない。 国語（朝鮮語）、歴史、地理、社会などの民族科目に限っては、朝鮮の学者、専門家、有識者等の参考意見を取り入れなければならないので、その際朝鮮総連の協力をいただくことはある。	ない。	指導はない。	指導を受ける事はない。但し国語(朝鮮語)、朝鮮歴史、朝鮮地理等の民族科目に関しては朝鮮の学者、専門家の参考意見が必要とな為、その様な時は総連に協力してもらう事もある。	ない。
	○朝青や教職同には各朝鮮学校の生徒や教員が自動的に加入するののか。 ○生徒や教員はどのような活動に参加しているののか。 ○学校活動とは切り離して行っているか。	朝青や教職同に生徒、教員が自動的に加入する事はない。本人たちが、自ら申請した上で、加入している。加盟時に加盟書を書いた上で、任意に加盟している。 *教職同は教員の質向上、生徒募集、教員たちの福利厚生などの活動を行う一方、日本を始め世界各国の教職員との親善交流活動を行っている。 *学校での朝青の活動は日本学校のく生徒会>と同じ活動をしている。教員の適切な指導の下に生徒たちが自発的に学校生活の充実や改善、向上を図る活動、生徒の部活動などでの課外活動、ボランティア活動、各学年や学級間の連携などを通して、学校行事に積極的に参加する活動などを行っている。	教員、生徒が教職同、朝青に自動的に加入することはない。本人たちが申請した上で加入させている。教職同は、教員の質向上、生徒募集、教員たちの福利厚生等の活動を行う一方、日本を初めとする世界各国の教員たちとの交流活動を行っている。朝高委員会は生徒会としての活動をしている。	当学園では教職同、朝青等に自動的に加入することはない。本人たちの申請を受けて加入することになっている。本人たちの申請を受けて加入することになっている。教職同は教員たちの質向上や新入生の募集、福利厚生などの活動を行う一方、日本をはじめ世界各国の教員たちと交流活動を行っている。また、学校での生徒たちの活動は日本学校の生徒会と同じ活動をしている。学校での活動は生徒たちが自発的に行い、学校生活の充実、クラブ活動、課外活動、ボランティア活動、各学年、学級間の連携などを通して、学校行事に積極的に参加するなどの活動を行っている。	教員や生徒が教職同や朝青に自動的に加入する事はない。本人が加盟書を申請し、受理された場合加入が認められる。教職同は教員の質の向上、生徒募集、福利厚生等の活動を行う一方、朝鮮学校や日本学校の教職員との交流を積極的にしている。朝青は、生徒会（朝青）の活動は日本学校の生徒会活動と同じ活動をしている。教員の適切な指導の下、生徒たちが自発的に学校生活の改善向上をうながす活動、部活動、課外活動、ボランティア活動、各学年や学級間の連携等を通して学校行事に積極的に参加する活動を行っている。	教職員同盟には本人の意志で任意に加盟している。教職同では教員達の資質向上のための教育研究活動、権利拡充運動、福利厚生など民族教育発展の為の活動、日本学校、外国人学校の教員たちとの交流などの活動をしている。学校の朝青活動は日本学校の生徒会活動にあたるものである。朝青は、教員の適切な指導の下で生徒たちが自主的に学校生活の充実や改善向上のための活動、クラブ活動などの課外活動、ボランティア活動、各学年、学級間の連絡を通して学校行事へ積極的に参加する活動などを行っている。
	「救え！北朝鮮の民衆／緊急行動ネットワーク（RENK）」が翻訳・公表した、「9月13日付けの朝鮮総聯からの通達文書」（各級学校の教職同学習班事業を改善強化することについて）について、実際にこのような文書が配布されたか。	そのような文書が配布されたことはない。教職同は教員たちの学習会や勉強会を持ち、ディスカッションする活動などを行っている。	そのような文書が配布された事はない。教職同は教員たちの学習会、討論会等を行っている。	当校においてはそのような文書が配布された事はない。	そのような文書が配布された事はない。	そのような文書は配布されていない。
人的な関係	○法人として把握している範囲で、役員に朝鮮総聯や関連団体の役職員はいるか。 ○いる場合には、どのような理由で法人役員への就任を求めているか。 ○その役員ポストは充て職か。	学校法人（朝鮮学園）では寄附行為に則り、役員を教職員、保護者、卒業生、同留学識経験者などから選出している。そもそも朝鮮学校に子供たちを送っている保護者や卒業生、学識経験者の大多数は総連系の同胞たちである。したがって総連や関係団体の役員が、本校理事会の役員に選出される事がある。その際には、寄附行為に掲げている学園の理念を遵守すること、理事会の意思決定に従うことを条件にしている。	朝鮮学園では寄附行為にのっとり、役員を教職員、保護者、卒業生、同留学識経験者等から選出している。そもそも朝鮮学校に子供たちを送っている保護者、卒業生、学識経験者の大多数は総連系の同胞たちである。従って総連や関連団体の役職員が役員に選出されることもある。	当学園では寄附行為に則り、役員を教職員、保護者、卒業生、同留学識経験者などから選出している。また、朝鮮学校に子供を送る保護者や卒業生、学識経験者等は総連系の方々も多く、関連団体の方が役員に選出される場合もある。その際には必ず寄附行為に掲げている学園の理念を遵守する事、理事会の意思決定に従う事を条件にしている。また、役員に充て職はない。	学校法人神奈川朝鮮学園の寄附行為に則り役員を教職員、保護者、卒業生、同留学識経験者などから選出している。そもそも朝鮮学校に子供を送っている保護者や卒業生、学識経験者の多くは地域コミュニティーの中で総連とつながりを持っている。したがって総連関連団体の役職についている同胞が選出される事もある。その際には寄附行為に掲げている学園の理念を遵守する事、理事会の意思決定に従う事を条件にしている。	学校法人愛知朝鮮学園では寄附行為に則り、役員を教職員、保護者、卒業生、同留学識経験者などから選出している。朝鮮学校の保護者と卒業生、学識経験者の多くは総連関係者と総連系同胞たちである。よって総連とその関係団体の役職員が選出される場合もある。その場合は学園の寄附行為で掲げている理念を遵守し、理事会の意思決定に従うことを前提条件にしている。
	○「朝鮮学校においては校長が朝鮮総聯の幹部を兼任したりする人事が行われている」「校長人事は金正日総書記の決裁が必要」といった報道があるが、事実か。 ○校長以外の教職員の人事について、朝鮮総聯の関与はあるか。	そのような事実はない。校長やそれ以外の教職員の採用、異動は校長や教務部長の意見、具申などを参考に理事会で決定する。	そのような事実はない。校長以外の教職員の人事は、校長や教務部長等の意見、具申を参考に理事会で検討、決定している。学園の人事権は理事会のみにある。	そのような事実はない。但し、当校の学校長は教職同の役員を務めている。学校長やそれ以外の教職員の採用、異動に関しては、学校長、教務部長等の意見や具申を参考に理事会により検討、決定している。	そのような事実はない。但し校長は教職同の役員になっている。校長やそれ以外の教職員の採用、異動は校長や教務部長の意見、具申を参考に理事会で検討し決定する。	そのような事実はない。但し、学校長は教職同の役員になっている。校長とその他の教職員の採用・異動等は校長と教務部長の意見・具申、保護者の意見などを参考に学園理事会で検討・決定している。
教育会	○教育会は、誰によって構成されているか。 ○その構成員に、法人・学校の役職員はいるか。 ○法人として把握している範囲で、朝鮮総連の役職員はいるか。	総連のホームページの記述は正確でなく現在記述の変更を要請しているところである。 学校法人として認可されるまでは保護者や学父母たちが教育会を設立し、学校運営に対する協力をしてきた。学校法人認可後は日本のPTAIにあたる教育支援活動を行っている。学校ごとに組織され教職員や保護者、卒業生が任意で入会する。	総連のホームページの記述は正確ではなく、現在記述の変更を要請しているところである。 本校は、学校法人として認可されるまでは学父母たちが教育会を設立し学校運営に対する協力をしてきた。しかし学校法人認可後は日本学校のPTAIにあたる学校支援活動を行っている。教育会は学校ごとに組織され教職員や保護者、卒業生等が任意で入会する。	総連のHPの記述は正確ではなく、現在記述の修正、変更を要請している。 当校には東京朝鮮中高級学校教育会があり、教職員や保護者、卒業生等が任意で参加している。任意なので総連の関連団体の方が参加する場合もある。	まず朝鮮総連のホームページの内容は正確ではない。記述について朝鮮総連に内容の変更を要請する。 学校法人として認可されるまでは学父母達が教育会を設立し学校運営に対する協力をしてきた。学校法人認可後は日本のPTAIにあたる教育支援活動を行っている。学校毎に組織され保護者、OB達が任意で加入する。中には総連の役職を持っている人もいる。	総連のホームページの記述は正確ではないので記述の変更を要求している。現在の教育会は、日本の学校でのPTAに該当する教育関係団体で、教職員、保護者たちが任意で入会している。保護者の大多数が総連関係者と総連系同胞たちであるので、総連と関係団体の役職者もいる。
	教育会には意思決定機関（理事会等）はあるか。	意思決定については学校理事会で行われる。	ない。本校の唯一の意思決定機関は、学園理事会である。	教育会には意志決定機関があるが、当学園の理事会とは異なる。	唯一の意思決定機関は理事会である。教育会は意思決定機関ではないので予算、決算、教育内容の決定に関与できない。学校事務全般、経理補佐業務、寄付金の収集業務等は行っていない。	教育会は意思決定機関ではなく、任意団体であり予算・決算、人事、教育内容には関与できない。朝鮮学園が学校法人として認可されるまでは教育会の支援で学校を運営していた。しかし、学校法人認可取得後は学園理事会が学校を管理・運営している。
	教育会が進めている「管理運営」とはどのようなものか（予算決算・人事・教育内容等に関する意思決定や当該意思決定への関与、学校事務全般、経理補佐業務、寄付金の収集業務、など）。	教育会は意思決定機関ではないので予算、決算、人事、教育内容等に関する問題に関与できない。学校法人朝鮮学園では学園の職員が学校事務全般、経理補佐業務、寄付金の収集業務などを行っている。	教育会は意思決定機関ではないので予算、決算、人事、教育内容等に関する問題に関与できない。学園では学園の職員が、学校事務全般、経理補佐業務、寄付金の収集業務等を行っている。	教育会は日本のPTAにあたる教育支援活動を行っており、学校の予算、決算、人事、教育内容等に関しては関与しない。	唯一の意思決定機関は理事会である。教育会は意思決定機関ではないので予算、決算、教育内容の決定に関与できない。学校事務全般、経理補佐業務、寄付金の収集業務等は行っていない。	教育会は意思決定機関ではなく、任意団体であり予算・決算、人事、教育内容には関与できない。教育会は寄付金集めや民族教育の権利擁護、生徒募集、学校設備と教育環境の整備など学校と生徒の利益になる活動をしている。唯一の意思決定機関は学園理事会である。
	○仮に、教育会が、予算決算・人事・教育内容等に関する意思決定や意思決定への関与を行っているという場合には、どのような事柄について決定、或いは、関与をしているか（予算決算、人事、教育内容、学校の新設・廃止・移転、高額な資産の購入・売却、など）。 ○その場合には、教育会の決定や関与と、理事会・評議員会との関係はどうなっているか。			上記のとおり関与していない。		
仮に、教育会が、学校事務全般、経理補佐業務、寄付金の収集業務などを行っているという場合には、当該業務について、学校との間で労働契約や委託契約等を締結するなどにより、学校との責任関係は明確になっているか。			そのような業務に関わることはない。			
2. 今後の対応方針等について						
経理	○今後、授業料その他の学校納付金を値上げする予定はあるか。 ○ある場合には、可能な範囲で値上げの幅、時期についての回答を。	今のところ予定はない。	当面ない。	検討中。	今のところ予定はない。 現在その予定はない。	

各朝鮮学校に対する書面確認事項 ①

	北海道朝鮮初中高級学校	茨城朝鮮初中高級学校	東京朝鮮中高級学校	神奈川朝鮮中高級学校	愛知朝鮮中高級学校	
教育内容	○現代朝鮮歴史や社会などの教科・科目において、日本と北朝鮮の認識・立場が異なる事柄について、生徒にどのように指導しているか。 ○教材に書いてあるとおり指導しているのか、それとも日本の認識・立場も併せて指導しているのか。	教材に書いてある通り教える一方、国によっていろいろな解釈、様々な捉え方、考え方があってということ踏まえて、日本の認識、立場も教えている。	教材に書いてある通り教える一方、国によって色々な解釈、様々な捉え方、考え方があってということ踏まえて、日本の認識、立場も教えている。	当校では、教材に示してある内容を教える一方で、色々な国の解釈や様々なとらえ方、教え方があると言う事を踏まえ日本の認識や立場等も教えている。	教材の内容を基本に教えているが国によって色々な解釈、様々なとらえ方、考え方がある事も踏まえ日本の認識、立場を教えている。	教科書どおり教える一方、国によっていろいろな解釈、さまざまなとらえ方、考え方があるといふ事を踏まえて日本の認識・立場も教えている。
	○拉致問題について、改訂後の教材では「拉致問題」との表現が削除されたが、副教材（プリント教材、アニメ・映画「めぐみ」等）を活用して教えているか。 ○又は、今後、副教材を活用して教える予定はあるか。	削除されているが、副教材を使って教えている。今年度からプリント教材を作成して、教科書の進度通り11月中旬（今年11月17日）頃、教えている。 *今後もプリント教材等を作成して、使うようにしている。	副教材はプリント教材等を作成して、今後高3部の11月頃、教えるようにする。	問題に関しては第3学年の授業にて教えている。副教材の活用については検討している。	今年度からプリント教材を作成し教えている。	今年度からプリント教材を作成して、授業の進度にしたがって教えている。
	○大韓航空機爆破事件について、改訂後の教材においても、韓国の選挙への影響との文脈で記述されており、誤解を与えかねない内容となっているが、生徒にはこの記述のとおり教えているか。 ○これと異なる内容についても指導している場合、どのような指導を行っているか。 ○副教材を活用して教える予定はあるか。	事件の選挙への影響は事件当時、韓国、日本や日本のマスコミでさかんに取りざたされ、2000年代中頃に韓国政府が設置した真相究明委員会でも指摘された問題なので、改訂せずこの記述の通り教えている。しかし、選挙への影響が決定的かどうかという事は、議論する余地はあるということも教えている。	事件の選挙への影響は、当時韓国、日本のマスコミで盛んに取り沙汰され、韓国政府が設置した「真実委員会」でも指摘された問題なので改定せず、生徒にはこの記述の通り教えている。しかし選挙への影響が決定的かどうかは議論する予知があるということも教えている。今後、副教材等の活用もしていく。	当校では、教材に示してある内容を教える一方で、色々な国の解釈や様々なとらえ方、教え方があると言う事を踏まえ日本の認識や立場等も教えている。	事件の選挙への影響は当時韓国や日本のマスコミで取りざされた2000年代中ごろに韓国政府が設置した『真実委員会』でも指摘された問題なので改定せず生徒には記述の通り教えている。しかし選挙への影響が決定的かどうかは議論する余地があると教えている。	事件の選挙への影響は事件当時韓国や日本のマスコミで盛んに取りざたされ、2000年代中ごろに韓国政府が設置した「国家情報院の過去の事件の真相究明による発展委員会」でも指摘された問題であるから改訂せずに記述した。しかし、選挙への影響が決定的かどうかは議論の余地があると教えている。
	○1998年のミサイル発射について、人工衛星であると記述されているが、生徒にはこの記述のとおり教えているか。 ○これと異なる内容についても指導している場合、どのような指導を行っているか。 ○副教材を活用して教える予定はあるか。	生徒にはこの記述の通り教えるながら、アメリカ、ロシア、中国、韓国などの見解と共に日本政府の見解についても教えている。	生徒には、この記述の通り教えるながらアメリカ、ロシア、中国、韓国等の見解と共に、日本政府の見解についても教えている。今後、副教材を作成し教えるようにする。	当校では、記述の通り教えるながらもアメリカ、ロシア、中国、韓国などの見解と共に日本政府の見解についても教えている。	生徒には記述の通り教えるながら、アメリカ、ロシア、中国、韓国等の見解と共に日本政府の見解も教えている。	生徒達には教科書の記述どおり教えるながら、米、ロシア、中国、韓国などの見解と共に日本政府の見解についても教えている。
	○朝鮮歴史、朝鮮地理、世界地理の教材の本文、表、地図において、①我が国の領土である「竹島」が北朝鮮の領土である「独島」と、②「日本海」が「朝鮮東海」と記述され、また、③日本の領土に北方領土が含まれていないと思われるが、これらの点について、日本政府の見解を教えているか。 ○又は、今後、教える予定はあるか。	生徒にはこの記述の通り教えるながら、日本政府の見解についても教えている。	日本政府の見解についても教えていく。	当校では、教材に示してある内容と同時に日本政府の見解についても教えている。	日本政府の見解も教えている。	日本政府の見解についても教えている。
	拉致問題、大韓航空機爆破事件、ミサイル発射、竹島・日本海の呼称・北方領土について、教材の改訂、副教材の活用、日本の検定教科書の併用の有無も含め、今後どのような指導を行っていくのか。	今後も日本政府の見解について教えていく。	今後も日本政府の見解について教えていく。	上記でお答えした通り日本政府の見解についても教えていく。	上記で回答したように今後も日本政府の見解を教えるようにしていく。	上記で説明したように、今後も日本政府の見解についても教えていく。
	各教科・科目の教材において、我が国、韓国、アメリカに関し、我が国社会や国際社会の担い手として活躍できる人材の育成との観点からは、必ずしもふさわしくない記述が散見されるが、この点について、教材の改訂、副教材の活用、日本の検定教科書の併用の有無も含め、今後どのような指導を行っていくのか。	高1の教科書の記述の「ヒトラーさえも遙かに凌駕した。」との誤解を与える表現については、今後教科書編集委員会に意見を述べようと思っているところである。しかしながら、このような事は自らの判断で行うことであるべきだと思っている。	誤解を与える表現については、今後教科書編集委員会に改善を要望すると共に、自らの判断で改善したい。	当校においては、今後は誤解等をまねきやすい記述については全国の朝鮮学校の教科担当教員と意見を摺り合せ、教科書編集委員会に意見を具申し、理解が得られるよう努力していく。教材の改訂時期など現時点では明言することができない。	今後誤解を与える表現については教科書編集委員会に提起し自らの判断で改善していく予定である。	誤解を与えるような表現については校長会の判断で改善していきたいと思う。
	主体思想が故金日成主席、金正日総書記といった特定の個人崇拝につながる思想であるとの意見については、どのように考えるか。	主体思想については、高級部1年の社会の教科書の中で古代から現在に至るまでの、世界的に有名な思想とともにその原理についてのみ教えている。（アリストテレス、マルクス、レーニンなどの思想史） 主体思想は「自己の運命の主人は自分自身であり、自己の運命を切りひらくのも自分自身である。」という人間中心の思想であって、個人崇拝にはつながらないものだと思う。	主体思想については、高級部1年の「社会」の中で、古代から現代に至るまでの世界的に有名な思想と共にその原理についてのみ教えている。主体思想は人間中心の思想であって個人崇拝につながらないと思う。	個人崇拝にはあたらぬものと思っている。	主体思想については高級部1年の社会科の中で古代から現代に至るまでの世界的に有名な哲学思想と共に原理についてのみ教えている。 主体思想は自己の運命の主人は自分自身であり、自己の運命を切り開くのも自分自身とする人間中心の思想であり個人崇拝につながらないと思う。	主体思想については高校1年の社会で古代から現在までの世界的に有名な思想とともにその原理について教えている。 主体思想は、自分の運命の主人は自分自身であり自分の運命を開拓するの自分自身であるという人間中心の思想であり、個人崇拝につながるものではないと考えている。
	○歴史教育、民族教育全体を通じ、今後どのような指導を行っていくのか。 ○それにより生徒がどのような人材になることを期待するか。	半世紀もの歴史を持った本校は創立以来1500余名の卒業生を輩出しており、彼らの多くは朝鮮大学校、日本の大学に進学し朝鮮同胞社会、日本において地域社会はもとより経済、言論、文化、芸術、スポーツ、福祉など様々な分野で活躍している。また、国際的にも色々な分野で活躍している。今後とも朝鮮高級学校では日本で生まれ育ち生活していく上で在日同胞子女が、民族的アイデンティティーと素養を培いながら、日本の人々と手を携えて善隣友好の架け橋となり、地域社会の発展に貢献できる人材となる事を期待している。同時に、国際化の流れに沿って日本と世界の歴史や文化への理解を深めるような人材になることを期待している。学校もそのような観点から学校の教育を行うために努力して行く。	今後とも、日本で生まれ育ち生活を営んでいく生徒たちが、民族的アイデンティティーと素養を培いながら、日本の人々と手を携えて善隣友好の架け橋となり、地域社会の発展に貢献できる人材になるべく指導していく。同時に、国際化の流れに沿って、日本と世界の歴史や文化への理解を深めるよう努力して行く。	高校無償化の問題提起を機にこの間、衆議院文部科学委員をはじめとする多くの国会議員と各界の著名人の方々が朝鮮高級学校を訪れていただき、我が校における教育内容に関し理解を深めていただいた。半世紀以上の歴史をもつ我が校は創立以来、2万人以上の卒業生を送り出し、彼らの多くは朝鮮大学校に限らず、日本の国公立や私立の大学及び大学院にも進み、地域社会はもとより、経済、言語、文化、芸術、スポーツ、福祉の分野でも活躍している。今後我が校では日本で生まれ育ち生活を営んでいく在日同胞子女が、民族的アイデンティティーと素養を培いながら、日本の人々と手を携えて善隣友好の架け橋となり、地域社会の発展に貢献できる人材を育てて参りたい所存である。同時に国際化の流れに沿って日本と世界の歴史や文化への理解を深めるよう一層努力してまいりたいと思う。	本校は日本で生まれ育ち生活を営んでいく在日同胞子女が、民族的アイデンティティーと素養を培いながら、日本の人々と手を携えて善隣友好の架け橋となり、地域社会の発展に貢献できる人材に育てていく事を期待している。また国際化の流れに沿って日本と世界の歴史や文化への理解を深めるよう一層努力していく。	半世紀もの歴史をもつ朝鮮高級学校は、その間多数の卒業生を輩出しており、卒業生の多くは朝鮮大学校に限らず、日本の国公立や私立の大学及び大学院に進学し、日本において地域社会はもとより、経済、言論、文化、芸術、スポーツ、福祉など様々な分野で活躍している。今後とも朝鮮高級学校では、日本で生まれ育ち生活を営んでいく在日同胞子女が、民族的アイデンティティーと素養を培いながら、日本の人々と手を携えて善隣友好の架け橋となり、地域社会の発展に貢献できる人材を育てていく。同時に、国際化の流れに沿って日本と世界の歴史や文化への理解を深めるよう一層努力していく。

各朝鮮学校に対する書面確認事項 ②

	京都朝鮮中高級学校	大阪朝鮮中高級学校	神戸朝鮮高級学校	広島朝鮮初・中・高級学校	九州朝鮮中高級学校	
1. 朝鮮総連との関係について						
教育内容への影響	「教科書内容の変更には、北朝鮮本国の決裁が必要」との報道は事実か。	事実ではない。 朝鮮学校の教科書は教科書編集委員会が日本および諸外国の教科書等を参考に独自に編集している。	事実ではない。 独自の教科書編集委員会が日本および外国の教科書等を参考にして編集している。	教科書内容の変更については在日の教科書編集委員会がありそこで研究、議論、討議を経て作成されると存している。 上記質問に対する答えは「事実ではありません。」 在日の教科書編集委員会が著作権を持っている。教科書編集委員会では日本の教科書、世界各国の教科書を参考に独自で編集している。	事実ではない。教科書編集委員会で、日本と世界各国の教科書内容を参考にし独自に編集している。（教科書編集委員会とは、全国の朝鮮学校で使う教科書を編集することを目的に組織される機関である。）	
	朝鮮学校では、教育内容について朝鮮総連の指導を受けることはあるか。	ない。 民族科目である、国語（朝鮮語）、朝鮮史、地理、社会科目等においては総連の協力のもと共和国の教職者、学者たちの意見や協力をいただいている。	ない。	ない。 民族科目である、国語（朝鮮語）、朝鮮史、地理、社会科目においては総連の協力のもと朝鮮の学者たちの意見や協力をいただいている。	ない。国語、歴史、地理、社会など民族科目に対しては、祖国の学者と専門家たちのアドバイスを受けないと作れないので、総連の協力を得ている。	
	○朝青や教職同には各朝鮮学校の生徒や教員が自動的に加入するののか。 ○生徒や教員はどのような活動に参加しているののか。 ○学校活動とは切り離して行っているか。	生徒や教員が教職同および朝青に自動的に加入する事はない。 本人の意志にもとづいて加入は任意である。本校高級部はクラブ加入も自由選択だが生徒会活動とともに課外活動等を重要な教育活動として積極的に参加させるよう努めている。 教職同は、教職員の教育の向上、権利擁護等の民族教育発展のための活動をしている。また日本の教職員たちや近隣諸国の先生方との交流活動、教員間の福利厚生のための活動も行っている。 学校での生徒会（朝高委員会）活動は、基本的に日本学校における生徒会活動と同じであり、担当教員の指導の下、生徒役員たちが協議し、課外活動およびボランティア活動、クラブ活動などを行っている。本校では生徒会主催の学生イベントや交流の為活発に活動をしている。同胞地域での朝青活動と学校での生徒会（朝青朝高委員会）活動は切り離れて行われている。	いずれの団体についても加入は任意であり、自動的に加入することはない。 教職同に参加する教員は、教員の資質向上や福利厚生、教育の質の向上、日本の教職員との交流など、民族教育発展のための活動を行っている。 朝青に参加する生徒は、居住地域などで朝青が催す文化、スポーツ等のイベントなどに任意で参加することはあるが、学校活動と切り離して行っている。	教職同および朝青（＝生徒会）の加入は任意であり、本人の自由意志にもとづいて加入している。 教職同とは、教職員の福利厚生および教育の質向上、権利擁護等の民族教育発展のための活動をしている。また日本および世界各国の教職員たちとの交流活動を行っている。 学校での生徒たちの活動は、基本的に日本学校における生徒会活動と同様であり、担当教員の指導の下、生徒役員たちが協議し、課外活動およびボランティア活動、クラブ活動などを行っている。特に本校では生徒会の重要な活動方針に、地元自治会や近隣住民との交流を活発に行い、相互理解を深めること、また神戸市や兵庫県が主催する多様な行事に積極的に参加し、異文化理解、多文化共生を実践していくことなどを取り入れている。近年、特に地元自治会との交流が活発に行われ、昨年度は垂水区自治会の推薦により本校生徒会に、「垂水区善行青少年を称える賞」が授与された。 学校活動として、いわゆる在日本朝鮮人青年同盟の活動をしているわけではない。	朝青や教職同に生徒や教員が自動的に加入することはない。あくまで任意で加盟、自己申請である。 学校においての朝青とは日本の学校で言う生徒会と同じで、教員の適切な指導のもと生徒自身の自発的、自主的な学校生活の充実、改善、向上のための活動をしている。また、クラブ活動やボランティア活動、地域交流等に積極的に参加している。学校活動とは別である。 教職同においても質の向上、権利擁護など民族教育発展のための活動や日本をはじめ世界各国の教職員達との交流活動を行っている。また福利厚生面においても色々な活動を行っている。	教員と学生たちは、教職同や朝青に自動的に加入していない。本人たちが申請したうえで、任意で加入している。 教職同は、教員の質向上、権利擁護をはじめとする、民族教育発展のための活動、教員の福利厚生のための活動、日本をはじめとする世界各国の教職員たちとの交流活動をおこなっている。 学校での朝青活動は、日本学校の生徒会と同様、教員の適切な指導のもとで、学生たちが自発的に学校生活の充実と改善をはかる活動、部活動などの課外活動、ボランティア活動、各学年とクラスとの連携を通じ学校行事に積極的に参加する活動を行っている。
	「教え！北朝鮮の民衆／緊急行動ネットワーク（RENK）」が翻訳・公表した、「9月13日付けの朝鮮総連からの通達文書」（各級学校の教職同学習班事業を改善強化することについて）、実際にこのような文書が配布されたか。	その様な文書が配布されたことはない。	そのような文書が配布された事はない。	その様な文書が配布されたことはない。	上記文章が配布された事はない。	そのような文書が配布された事はない。
	○法人として把握している範囲で、役員に朝鮮総連や関連団体の役職員はいるか。 ○いる場合には、どのような理由で法人役員への就任を求めているか。 ○その役員ポストは充て職か。	学校法人である京都朝鮮学園では、寄付行為による教職員、保護者、卒業生、同留学識者たちで選出している。 朝鮮学校に送る生徒保護者の中には総連系同胞もおられる。 一部、総連関連団体の役員が選出される場合もありますが、寄付行為に掲げている学校理念を遵守することと、理事会の決定に従うことを条件にしている。	学校法人大阪朝鮮学園の役員に朝鮮総連や関連団体（いずれも地方本部や支部等を含む。）の役職員はいない。	学校法人である兵庫朝鮮学園では、寄付行為にもとづいて教職員、保護者、卒業生、同留学識者たちで選出している。 朝鮮学校に送る生徒保護者の多数が総連系同胞である。 一部、関連団体の役員が選出される場合があるが、寄付行為に掲げている学校理念を遵守することと、理事会の決定に従うことを条件にしている。	現在、理事長が教育会会長を兼任しています。また学校長が在日本朝鮮人教職員同盟の役員になっている。関連団体の役員だから法人役員と言うわけではない。 広島朝鮮学園では寄付行為を基本に役員を教職員、保護者、卒業生、同胞、学識経験者等の中で選出している。 朝鮮学校に子どもを通わせている保護者、卒業生、学識経験者の大多数は総連系の同胞または関係者である。よって総連、または関連団体の役職員が選出される場合もある。 その場合、寄付行為に掲げている学園の理念を遵守し理事会の意思決定に従うことを条件にしている。	学校法人朝鮮学園では、寄付行為にのっとり役員を教職員、保護者、卒業生、同留学識経験者などで選出している。 朝鮮学校に子供を送っている保護者、卒業生、学識経験者たちは総連関係者と総連系同胞たちである。総連関係者が役職員に選出される場合は、寄付行為に掲げている学園の理念を尊重すること、理事会の意思決定に従うことを条件にしている。
○「朝鮮学校においては校長が朝鮮総連の幹部を兼任したりする人事が行われている」「校長人事は金正日総書記の決裁が必要」といった報道があるが、事実か。 ○校長以外の教職員の人事について、朝鮮総連の関与はあるか。	その様な事実はない。 学校長は教職同の役員となっているが、朝鮮総連の幹部としての認識はない。 校長および教職員の採用、異動は校長と教務部長（教頭）の意見を具申し教務委員会等の意見を参考に理事会で検討、決定している。	その様な事実はない。 校長以外の教職員の人事（採用・異動等）については、校長や教務部長（日本の高等学校における教頭に相当する職）の意見を参考にし、学校法人の理事会において検討、決定している。	その様な事実はない。 ただし校長は教職同の役員となっている。 校長および教職員の採用、移動は校長と教頭（教務部長）の意見具申を参考に理事会で検討、決定している。	その様な事実はない。朝鮮総連の人事関与もない。 但し現在校長が教職同の役員にはなっている。 基本的に人事採用は学園理事会で討議、決定する。校長以外の教職員も理事会の承認を得て行われる。勿論、校長は人事権を持っておらず県外の朝鮮学校教職員の採用についても校長は意見、情報提起を、本人の希望及び学園理事会間の討議を経て行われる。	その様な事実はない。ただし、校長は教職同の役員になっている。校長とその他の教職員の採用、移動は校長と教務部長の意見具申、保護者の意見などを参考にし、理事会で検討、決定している。	
○教育会は、誰によって構成されているか。 ○その構成員に、法人・学校の役職員はいるか。 ○法人として把握している範囲で、朝鮮総連の役職員はいるか。	総連のHPのよる記述は正確ではないので、現在、記述変更を要請している。 現在、教育会は日本学校のPTAIに該当する教育関係団体であり、生徒保護者を基本に元保護者、卒業生が入会している。 上記でお答えしたように、保護者の中には総連系および関係者も居られる為、総連の役員が入会する事もある。 また法人の役職員も保護者として含まれることがある。	学校の管理運営は、学校法人の理事会が行っている。 ご指摘の朝鮮総連のHPの記述は正確ではないため、記述を変更するよう、学校法人大阪朝鮮学園として朝鮮総連に申し入れている。 現在、教育会は、日本のPTAIにあたる教育関係団体であり、教職員や生徒保護者などが任意で入会している。また、法人の役員であつても、保護者であれば入会することがある。朝鮮総連（地方本部や支部等、傘下の団体・事業体を含む。）の役員をする保護者が入会することもある。	総連のHPのよる記述は正確ではないので、現在、記述変更を要請している。 現在、教育会は日本学校のPTAIに該当する教育関係団体であり、教職員、生徒保護者などが入会している。 上記でお答えしたように、保護者の多数が総連系および関係者となるため、総連の役員が入会する事もある。 また法人の役職員も保護者として含まれることがある。	上記内容中、総連のHPの記載内容は正確ではなく現在記述の変更を要請している。 教育会は日本の学校におけるPTAIに該当する教育関係団体であり教職員、保護者たちが任意で入会している。上で述べたとおり保護者の大多数が総連系もしくは関連団体に該当する。また、法人の役職員も保護者であれば含まれる。現在は学園理事長が教育会長を兼任しているところである。	朝鮮総連HPの記述は正確でないため、現在記述の変更を要請している。 現在の教育会は日本のPTAIにあたる教育関係団体で教職員や保護者が任意で入会している。上記で述べたように保護者の大多数が総連系の同胞なので、総連や総連関連団体の役職員を含む。また、法人の役職員も保護者が含まれている。	

各朝鮮学校に対する書面確認事項 ②

	京都朝鮮中高級学校	大阪朝鮮中高級学校	神戸朝鮮高級学校	広島朝鮮初・中・高級学校	九州朝鮮中高級学校	
教育会	教育会には意思決定機関（理事会等）はあるか。	教育会に意思決定権はなく、予算決算や人事権、教育内容関与などは行っていない。京都朝鮮学園の管理運営は学校法人の京都朝鮮学園理事会が行っている。（認可当初は学校法人 京都朝鮮教育資団）	学校の管理運営に係る唯一の意思決定機関は学校法人の理事会であり、教育会が関与することはない。	学校の管理運営は学園理事会が行っている。教育会に意思決定権はなく、予算決算や人事権、教育内容関与などは行っていない	教育会と理事会は別であり意思決定機関は教育会内にはない。唯一の意思決定機関は学園理事会である。	唯一の意思決定機関は、学園理事会であり、教育会は意思決定機関でなく、予算・決算、人事、教育内容などの関与は出来ない。
	教育会が進めている「管理運営」とはどのようなものか（予算決算・人事・教育内容等に関する意思決定や当該意思決定への関与、学校事務全般、経理補佐業務、寄付金の収集業務、など）。	教育会に意思決定権はなく、予算決算や人事権、教育内容関与などは行っていない。教育会は寄付金収集や民族教育の権利擁護、学校施設および教育環境整備等、学校と生徒たちの利益となる活動を行っている。唯一の意思決定機関は、学園理事会である。	教育会は、学校や子ども達を支援するため、民族教育への理解を深める啓発活動や寄付金を募るなどの財政的援助活動を行っている。	教育会に意思決定権はなく、予算決算や人事権、教育内容関与などは行っていない。唯一の意思決定機関は、学園理事会である。教育会は財政援助や学校施設および教育環境整備、学校と保護者が共催する行事の企画など学校と生徒たちの利益となる活動を行っている。	教育会は学校事務全般、経理補佐業務、寄付金の収集業務、などを担う。上記記入の「管理運営」には「人事・予算決定・教育内容関与」等は含まれていない。	朝鮮学園が学校法人として認可を得るまでは教育会職員が学校を管理運営していた。しかし、学校法人認可取得後は、学校管理運営を学園理事会が行っている。教育会は、寄付金収集や民族教育の権利擁護、生徒募集、学校施設や教育環境の整備など学校や子供たちの利益となる活動を行っている。唯一の意思決定機関は、学園理事会であり、教育会は意思決定機関でなく、予算・決算、人事、教育内容などの関与は出来ない。朝鮮学園では、各学校に担当者を配置して学校事務全般、経理補佐業務などを行っている。
	○仮に、教育会が、予算決算・人事・教育内容等に関する意思決定や意思決定への関与を行っているという場合には、どのような事柄について決定、或いは、関与をしているか（予算決算、人事、教育内容、学校の新設・廃止・移転、高額な資産の購入・売却、など）。 ○その場合には、教育会の決定や関与と、理事会・評議員会との関係はどうか。		教育会は、学校法人の予算決算・人事・教育内容等に関する意思決定を行っておらず、当該意思決定への関与もしていない。		一切、関与していない。	
	仮に、教育会が、学校事務全般、経理補佐業務、寄付金の収集業務などを行っているという場合には、当該業務について、学校との間で労働契約や委託契約等を締結するなどにより、学校との責任関係は明確になっているか。	教育会は業務等を行っていない。	学校法人として、教育会に対し委任又は委託している業務はないので、それらに係る労働契約や委託契約などはない。		明確になっている。	
2. 今後の対応方針等について						
経理	○今後、授業料その他の学校納付金を値上げする予定はあるか。 ○ある場合には、可能な範囲で値上げの幅、時期についての回答を。	今のところは、その様な予定はない。	今のところ、そのような予定はない。	現時点では、その様な予定はない。	現在、予定していない。	今のところその予定はない。
教育内容	○現代朝鮮歴史や社会などの教科・科目において、日本と北朝鮮の認識・立場が異なる事柄について、生徒にどのように指導しているか。 ○教材に書いてあるとおり指導しているのか、それとも日本の認識・立場も併せて指導しているのか。	教科書、副教材に記述されている内容を教える一方、国により解釈や捕らえ方等の違いを踏まえ日本の認識や立場なども教えている。	教科書に記述されている内容を教える一方、国により様々な解釈や捉え方、考え方があることを踏まえ、日本の認識・立場も併せて両論を指導している。	教科書、副教材などに記述されている内容を教える一方、国により解釈や捕らえ方等の違いがあるという事を踏まえ、日本の認識や立場なども教えている。	教材に書いてあるとおり指導している。それと同時に日本の認識・立場も併せて教えている。	教材に書いてある通り教える一方、国々によっていろいろな解釈、さまざまな捉え方と考え方があるということを踏まえて日本の認識、立場も教えている。
	○拉致問題について、改訂後の教材では「拉致問題」との表現が削除されたが、副教材（プリント教材、アニメ・映画「めぐみ」等）を活用して教えているか。 ○又は、今後、副教材を活用して教える予定はあるか。	拉致問題については、人道的問題としてあってはならない問題とし当時の社会的状況等を含め授業を行っている。今後、日本の報道資料等を参考にプリント教材など副教材を活用し、授業を行う予定である。	日本の資料などを参考にプリント教材を作成し、高級部3年生の現代朝鮮歴史において11月に授業を行った。今後もプリント教材などを活用して教える予定である。	拉致問題については、日本の国民感情を十分鑑み、授業を行っている。日本の報道資料などを参考にプリント教材なども活用し、高3現代史にて11月に授業を行いました。拉致問題に関しては今後も副教材を活用し、授業を行う予定である。	* 拉致問題に関する記述では、当時(2002年9月以降)本校児童生徒に対する嫌がらせや脅迫電話、登下校道での差別、蔑視落書き、学園HPへの無差別な書き込み、電車内での脅迫など痛ましい事件も起き、この出来事で本学園に通う児童生徒並びに学校関係者、保護者たちに多大な精神的苦痛を与えた。拉致問題について事実は事実として教えている。2002年9月に行われた「朝・日首脳会談」及び「朝日平壤宣言」を説明し過去日本側が朝鮮人に多大な迷惑をかけたことを率直に認め謝罪し過去の清算を約束したこと。また朝鮮側も日本人拉致問題について認め一部の特殊機関、妄動主義者らがかかわる行為を行ったと遺憾の意を表したことを教えている。拉致問題はあってはならない事であり、非人道的人間的行為であると教えている。同時に事実を教えるだけでなく、この様な出来事が二度と起こらないためにも一日も早く朝日が友好関係、日朝国交正常化が実現されるべきであり、生徒たちも朝日友好親善のために頑張ろうと教えている。具体的副教材を活用して教えてはいないが今後(来年度)プリント教材等の副教材を活用していきたいと思う。(教材の内容上、第3学年の2学期11月頃)	拉致問題に関しては今後高級部3学年の11月、12月ごろに教える予定である。拉致問題に関しては、あってはならない事であり、当学園の教育理念にも反する許しがたい非人道的行為であると教えている。また、このような不幸な出来事が、二度と起こらないために「朝日平壤宣言」に則った朝日国交正常化が一日も早く実現されるべきであり、そのために学生たちが、朝日友好の掛け橋になるよう教育している。これからも、そのように教えていく。また、拉致問題に対する日本の方々の認識も考慮し、プリント教材などを取り入れ授業で生かすよう指導していく。
	○大韓航空機爆破事件について、改訂後の教材においても、韓国の選挙への影響との文脈で記述されており、誤解を与えかねない内容となっているが、生徒にはこの記述のとおり教えているか。 ○これと異なる内容についても指導している場合、どのような指導を行っているか。 ○副教材を活用して教える予定はあるか。	事件による選挙への影響に対しては当時の韓国、日本等マスコミで盛んに取りあげられ、2000年中頃に韓国政府が設置した「真実委員会」でも指摘された問題なので改定されないまま記述されていると思われる。ただ事件が選挙に対し決定的な影響を与えたかは、議論の余地があると思われるので、その点もふまえて授業を行っている。授業は高3現代史にて、五月下旬に行われ、プリント教材なども活用している。	ご指摘の記述にある「韓国の選挙への影響」については、当時韓国や日本のマスコミで盛んに取りあげられたことでもあり、また、2000年代中頃に韓国政府が設置した「真実委員会」でも指摘された問題なのでそのまま記述されていると思われる。ただ、事件が選挙に対し決定的な影響を与えたかは、議論の余地があると思われるので、その点もふまえて授業を行っている。高級部3年生の現代朝鮮歴史において、上記にある当時の報道や「真実委員会」などの指摘も活用し、5月に授業を行った。	事件による選挙への影響に対しては当時の韓国、日本等マスコミで盛んに取りあげられ、2000年中頃に韓国政府が設置した「真実委員会」でも指摘された問題なので改定されないまま記述されていると思われる。ただ事件が選挙に対し決定的な影響を与えたかは、議論の余地があると思われるので、その点もふまえて授業を行っている。授業は高3現代史にて、五月下旬に行われた。副教材などは特に活用しなかったが、2012学年度よりプリント教材などを活用する予定である。	現時点では教科書の記述のとおり教えている。補足で、当時事件の選挙への影響は韓国や日本のマスコミで盛んに取りざたされ、ロ・ムヒョン前韓国大統領が2004年末に発足した国内政治の「過去の清算」のため(位置づけ)の「真実委員会」ではKAL858便事件も対象となり2005年より再調査がなされたので改訂せず記述されているものと思う。しかし記述での「ロ・テウの「選挙戦」に決定的な影響を与えた」か、どうかは継続して議論していく余地があるということも教えている。特に副教材を活用しての授業は行っていない。	事件の選挙への影響が事件当時、韓国や日本のマスコミで、さかんにとり立たされ、2000年代中頃に韓国政府が設置していた、事件真実委員会でも指摘された問題なので、改訂せず、引き続き記述した。しかし、選挙への影響が決定的であるかどうかは議論する余地があるということも教えている。

各朝鮮学校に対する書面確認事項 ②

	京都朝鮮中高級学校	大阪朝鮮中高級学校	神戸朝鮮高級学校	広島朝鮮初・中・高級学校	九州朝鮮中高級学校
	<p>○1998年のミサイル発射について、人工衛星であると記述されているが、生徒にはこの記述のとおり教えているか。</p> <p>○これと異なる内容についても指導している場合、どのような指導を行っているか。</p> <p>○副教材を活用して教える予定はあるか。</p>	<p>生徒には教科書の記述どおり授業を行っている。</p> <p>ただし、アメリカ、ロシア、中国、韓国などの見解や日本政府の見解も同時に教えている。授業は高3現代史にて、プリント副教材なども活用し教えている。</p>	<p>基本的には記述どおり授業を行っている。</p> <p>ただし、アメリカ、ロシア、中国、韓国などの見解や日本政府の見解も同時に教えている。授業は高3現代史にて、12月に行われる。副教材などは特に活用しなかったが、2012学年度よりプリント教材などを活用する予定である。</p>	<p>生徒たちには教科書の記述のとおり教えながらアメリカ、ロシア、中国、韓国などの周辺国の見解と同時に日本政府の見解も教えている。</p>	<p>学生にはその記述どおり教えながらアメリカ、ロシア、中国、韓国などの見解と共に日本政府の見解についても教えている。</p>
	<p>○朝鮮歴史、朝鮮地理、世界地理の教材の本文、表、地図において、①我が国の領土である「竹島」が北朝鮮の領土である「独島」と、②「日本海」が「朝鮮東海」と記述され、また、③日本の領土に北方領土が含まれていないと思われるが、これらの点について、日本政府の見解を教えているか。</p> <p>○又は、今後、教える予定はあるか。</p>	<p>日本政府の見解も合わせて教えている。</p>	<p>日本政府の見解についても併せて教えている。</p>	<p>日本政府の見解も合わせて教えている。</p>	<p>日本政府の見解についても教えている。</p>
	<p>拉致問題、大韓航空機爆破事件、ミサイル発射、竹島・日本海の呼称・北方領土について、教材の改訂、副教材の活用、日本の検定教科書の併用の有無も含め、今後どのような指導を行っていくのか。</p>	<p>上記にてお答えしたように、今後も、生徒たちが暮らしていく日本社会の状況も考慮し、歴史認識や見解の相違がある事柄などは、日本政府の見解や世界各国の認識なども踏まえ、授業を行う所存である。</p> <p>副教材などは、現在活用しているプリント教材が中心となる予定だが、より効果的な副教材などの活用問題も議論し、検討したいと思っている。</p>	<p>上記にてお答えしたように、今後も、生徒たちが暮らしていく日本社会の状況を十二分に考慮し、歴史認識や見解の相違がある事柄などは、日本政府の見解や世界各国の認識なども踏まえ、授業を行う所存である。</p> <p>副教材などは、プリント教材が中心となる予定だが、より効果的な副教材などの活用問題も議論し、検討したいと思っている。</p>	<p>上記でお答えしたように今後も日本政府の見解についても教えていく。</p>	<p>上記でお答えしたように、今後も日本政府の見解についても教えていく。</p>
	<p>各教科・科目の教材において、我が国、韓国、アメリカに関し、我が国社会や国際社会の担い手として活躍できる人材の育成との観点からは、必ずしもふさわしくない記述が散見されるが、この点について、教材の改訂、副教材の活用、日本の検定教科書の併用の有無も含め、今後どのような指導を行っていくのか。</p>	<p>誤解を与える表現などは、諸意見を参考にし、自らの判断において教科書編集委員会に改善を働きかけていきたいと思う。</p>	<p>誤解を与える表現などは、諸意見を参考にし、自らの判断において教科書編集委員会に改善を働きかけていきたいと思う。</p>	<p>誤解を与える表現については自らの判断で改善していき、また要求していきたいと思う。</p>	<p>誤解を与える表現については自らの判断で改善して行きたいと思う。</p>
教育内容	<p>主体思想が故金日成主席、金正日総書記といった特定の個人崇拝につながる思想であるとの意見については、どのように考えるか。</p>	<p>社会科目での古代から現在までの世界的に有名な哲学、思想を取り扱うのと同様に主体思想の原理に対して授業を行っている。</p> <p>主体思想は、「自己の運命の主人は自己自身であり、自己運命を開拓するのも自己自身である」という人間を中心とした世界観であり、個人崇拝にはつながるものではないと思う。</p>	<p>社会科目での古代から現在までの世界的に有名な哲学、思想を取り扱うのと同様に主体思想の原理に対して授業を行っている。</p> <p>主体思想では「自己の運命の主人は自己自身であり、また自己運命を開拓するのも自己自身である。」と記述している人間中心の思想であるため、個人崇拝につながるような思想教育は一切行われていない。</p>	<p>主体思想については古代から現代にいたる世界的有名な思想と共にその原理についてのみ教えている。(高1社会)。</p> <p>主体思想については、自分の運命の主人は自己自身であり自己の運命を開拓する力も自分自身にあると言う思想、人(人間)が全ての主人であり全てを決定するとの人間中心の思想である。これは個人崇拝につながるとは思えない。</p>	<p>主体思想については、高1社会で古代から現代に至る世界的に有名な思想と共に、その原理についてのみ教えている。</p> <p>主体思想は、自己の運命の主人は自分自身であり、自己の運命を切り開くのも自分自身であるという人間中心の思想であり、個人崇拝にはつながらないと思う。</p>
	<p>在日の新しい世代が民族の文化と伝統に誇りを持ち、自己のアイデンティティを確立させながら日本の地域社会や国際社会の中で豊かな共生関係を築いていくこと、これは本校の教育理念である。</p> <p>在日の4世、5世の子供たちが日本に永住しながら、日本社会や文化を理解し、なおかつ朝鮮半島の文化や歴史を理解できる人材として育つことは、日本と朝鮮半島の人々がお互いを理解し、認め合う多文化共生社会を築いていく上で、この上なく大切な事となるはずである。</p> <p>今は政治的な諸問題で感情的に対立せざるを得ない状況となっておりますが、こういう時だからこそ、民族教育を受けて育つ新しい世代が、日本と朝鮮半島の架け橋となることと思う。</p> <p>58年の歴史を持つ本校は、創立以来5,000余名の卒業生を輩出しており、卒業後、朝鮮大学校に限らず、日本の国公立や私立の大学、大学院などへも多数進学し、地域社会はもとより経済、言論、文化、芸術、スポーツ、福祉など様々な分野で日本社会の一員として活躍している。</p> <p>今後とも本校では、生徒たちが民族的アイデンティティと素養を培いながら、日本の方たちとの友好の架け橋となり、地域社会発展に貢献できる人材を育てていく。</p>	<p>大阪朝鮮学園は、日本で生まれ育った在日同胞の新しい世代が、民族的アイデンティティと素養を培い、幅広い知識と品性を備え、同胞社会はもちろん善隣友好の架け橋となり、地域社会の発展に貢献できる人材として育てていくことを理念とし、本校の教育に努めてきた。</p> <p>本校は創立以来、多数の卒業生を日本の社会に輩出した。本校卒業生たちは日本の大学教授、弁護士、プロスポーツ選手をはじめとし、日本社会の様々な分野で地域社会の一員として活躍している。</p> <p>また、周知のように本校生徒も各種コンクールや、サッカーやラグビーをはじめとするスポーツ活動などに、日本の高校生と共に励んでいる。</p> <p>私達は、生徒たちが民族的アイデンティティを確立し、同胞社会に貢献すると共に地域社会の発展に貢献し、また、国際社会においても活躍する人材に育ってほしいと思っている。</p> <p>本校では、今後とも生徒たちが、日本や世界の歴史や文化への理解を深め、共生社会の実現や友好の架け橋として貢献できる人材として育つよう教育活動を進めていく。</p>	<p>在日の新しい世代が民族の文化と伝統に誇りを持ち、自己のアイデンティティを確立させながら日本の地域社会や国際社会の中で豊かな共生関係を築いていくこと、これは本校の教育理念である。</p> <p>在日の4世、5世の子供たちが日本に永住しながら、日本社会や文化を理解し、なおかつ朝鮮半島の文化や歴史を理解できる人材として育つことは、日本と朝鮮半島の人々がお互いを理解し、認め合う多文化共生社会を築いていく上で、この上なく大切な事となるはずである。</p> <p>今は政治的な諸問題で感情的に対立せざるを得ない状況となっておりますが、こういう時だからこそ、民族教育を受けて育つ新しい世代が、日本と朝鮮半島の架け橋となることと思う。</p> <p>62年の歴史を持つ本校は、創立以来9000余名の卒業生を輩出しており、卒業後、朝鮮大学校に限らず、日本の国公立や私立の大学、大学院などへも多数進学し、地域社会はもとより経済、言論、文化、芸術、スポーツ、福祉など様々な分野で日本社会の一員として活躍している。</p> <p>今後とも本校では、生徒たちが民族的アイデンティティと素養を培いながら、日本の方たちとの友好の架け橋となり、地域社会発展に貢献できる人材を育てていく。</p>	<p>民族教育とは立派な人間教育だと思っている。</p> <p>自己のアイデンティティを確立することにより民族性だけではなく国際的な感性を同時に身につけ地域社会はもとより世界に羽ばたき活躍、貢献できる人材育成を目指している。</p> <p>現在、同胞社会だけではなく地域社会は勿論、文化芸術、学術、スポーツをはじめあらゆる分野で活躍をしている卒業生たちを数多く輩出している。皆、地域社会の一員として共生し貢献している。</p> <p>これからもこの様な人材がより多く輩出されることを期待している。</p>	<p>学校創立後、55年の歴史をもつ本校は、4000人以上の卒業生を輩出してきた。彼らの多くは朝鮮大学校に限らず、日本の国公立や私立の大学及び大学院に進学し、地域社会で経済、言論、文化、芸術、スポーツ、福祉などさまざまな分野で活躍している。</p> <p>今後とも朝鮮高級学校では、日本で生まれ育ち生活を営んでいく在日同胞子女が、民族的アイデンティティと素養を培いながら、日本の人々と手を携えて善隣友好の架け橋となり、地域社会の発展に貢献できる人材を育てていく。</p> <p>同時に、国際化の流れに沿って日本と世界の歴史や文化への理解を深め、国際社会で活躍する人材になることを期待している。</p>